

人は人を浴びる人になる

～ふるさと形原を愛する形中生～



3年ぶりに 体育館での**激励会**復活！



1,2年生による応援



部長による決意表明



選手入場



芸術部作成の応援看板

吹奏楽の応援演奏

6/16(木)、部活動激励会を行いました。2年前は、コロナ感染予防のため、激励会と夏の大会が中止になりました。その時、涙を流して悔しがっていた現高2の先輩たちの姿が忘れられません。

1年前は、夏の大会は実施できましたが、体育館での激励会は中止になりました。しかし、今の2,3年生はあきらめることなく、運動場でサプライズ応援をしてくれました。

そして、今年は、3年ぶりに体育館で激励会を開催することができました。体育館での激励会を観るのは、私もはじめてです。全校生徒が一同に集まって、1つのことをする迫力や素晴らしさを、久しぶりに感じることができました。応援団のみなさん、1・2年生のみなさん、魂のこもった激励会をありがとうございました。

3年生のみなさん、1・2年生の思いを胸に、コロナ禍で激励会や大会ができずに苦しんだ、先輩たちの分まで全力で戦ってください。

潤いある環境 Skat 広場 **ミニライブ**

6/17(金)の昼の放課に、教育実習の先生と音楽担当の先生3名が、Skat 広場でミニライブを行いました。

トランペットソロをはじめ、ピアノとの合奏、4人でのアカペラなど、さまざまな形の美しい演奏に、多くの生徒が酔いしれました。Skat 広場は、生徒のみなさんの自分自身を表現する場としてどんどん活用してほしいと思っています。さあ、先生たちに続こう！



考えよう！屋外でのマスク



今年の学校生活で、特に大切にしたいことは、**自分の意見をもつ**ことです。みなさんには、人に流されことなくどうすべきなのか**自分で判断し行動できる人**になってほしいと思っています。そこで、屋外でのマスク着用について考えてみましょう。

先月、政府から『人との距離が取れば、屋外でマスクの着用は必ずしも必要でない』、『特に気温、湿度が高い時は、熱中症のリスクが高くなるので、屋外ではマスクを外しましょう』という呼びかけがありました。確かに6月に入り、朝から蒸し暑さを感じる日が増えてきました。しかし、みなさんの登校の様子をみていると、マスクを外している人はほとんどいません。もちろん個人差はあると思いますが、熱中症にならないか心配になりました。

さて、みなさんは、**気温や湿度、人との距離や自分の体調等を考えて、屋外でのマスクの着脱を適切におこなっていますか？** もしできていないのなら、なぜ今マスクをしているのか自分自身に問いかけてみてください。

『コロナがまだ怖いから』、『みんながマスクをしているから自分だけ取ることができないから』、『素顔を見せるのがはずかしいから』など、さまざまな気持ちがあると思います。でも、みなさんの命や健康が第一です。マスクをすることで、熱中症になる危険があることはもちろん、酸素が脳や体に十分届かず健康被害を起こす可能性や、表情が読み取れずコミュニケーション能力が育たないというリスクがあることが専門家から指摘されています。

マスクをつけていることは決して自然なことではありません。まずは、屋外でのマスク着用について一人一人が考えて行動していきましょう。

【学校集会より】

3年 私立・専修学校 進路説明会

第1部 (7校)

豊川・安城学園・光ヶ丘・愛産大三河
安城生活福祉・愛産大工業・山本学園

第2部 (7校)

藤ノ花・豊橋中央・桜丘・岡崎城西
人環大岡崎・名古屋工学院・あいち情報



安城生活福祉高等専修学校の生徒が作った衣装

6/10(金)、私立高校・専修学校の先生を招いて、学校説明会を行いました。入試日程が昨年度より10日ほど早まったため、例年より1か月早く実施しました。生徒は参加14校の中から希望の学校を4つ選び、約20分ずつ話を聞きました。各学校の特色や学科の特徴を知り、進路を考える良い機会となりました。

人生は選択の連続です。一つ一つの選択に正解はありません。大切なのは「こうしたい」という自分の意見をもって選択できるかどうかだと思います。3年生のみなさん、自分の心と向き合って、自分らしい進路選択をしてください。

保護者のみなさまも沢山ご参加くださいました。ありがとうございました。